



修学旅行無事終わりました



11月21・22日の両日で修学旅行に行ってきました。久しぶりの県外旅行となりましたが、無事に日程を終えることができました。

大変いい天気で、雨の心配がないカラッとした秋日和の2日間でした（気温は少し高めでした）。旅の行程をあらためてお知らせします。

<1日目> 出発 → 吉野ヶ里歴史公園 → 福岡市内グループ学習
→ 原鶴温泉旅館（泊）

<2日目> 旅館出発 → 太刀洗平和記念館 → グリーンランド（班別行動） → 学校着

このように、歴史学習、総合的な学習の時間、平和学習、思い出作り、と目的を持って多様な活動ができました。吉野ヶ里の歴史学習では、昔の人たちの生活について学んだことを、体験を通じて直に感じることができました。福岡市内グループ学習では不安もあったと思いますが、協力してやり遂げることを体験できました。また太刀洗平和記念館では、終戦当時の人々の生活背景をもとに、特攻隊として出撃しなければならなかった当時の若者の「苦渋の思い」と「いのちの重み」について学ぶことができました。さらに、グリーンランドでは仲間と行動することの大切さを学びました。

2日間、同行して心に残ったのは、子どもたちのいい物や嬉しいことに素直に喜ぶ姿と、つながりの中で成長する姿です。素直であることと、関わりながら学ぼうとする気持ちは、大人になっても成長につながります。そのことを子どもたちに教えてもらった2日間でした。さあ、卒業まで、この2日間をステップに頑張らしましょう。



<PTA秋祭りが開催されました> 🍁



「夏祭り」に続く、福重小PTAの2大祭りの「秋祭り」が11月25日（土）に開催されました。露天のコーナーやゲームコーナー等、子どもが喜びそうな場所がたくさんでした。私も童心に戻って楽しむことができました。

この日強く感じたのは、福重の子どもたちは本当に幸せだということです。

学校とはまた違う子どもの笑顔がたくさん見ることができました。また、このような活動を通じて保護者の皆様のつながりも強くなります。保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。子どもと共に楽しみながら一緒に成長していきたいですね。

○ 大人の背中を見て…

子どもを育てるのは親であり学校であり地域です。三者がそれぞれの場面で思いを持って子どもに接します。どうしても違いは生じますが**同じ思いと手立てで成長を支えていければ**と常々思っています。子育ては思いどおりにいかないものです。私も二人の子どもを育ててきて実感しています。ただ子どもは大人のことをよく見えています。大人の「いうとおり」「思うとおり」ではなく、**大人の「するとおり」に成長していきます。**生き方としての背中をしっかりと見せていきたい、そう思う今日です。

（校舎建て替え工事）

運動場の重機による工事が本格化しました。

皆同線からの大型車両の出入りについては、あらかじめ注意するようご家庭でもご指導ください。ちなみにガードマンは常時ついています。



○ 修学旅行の1コマ： グリーンランドでの笑顔がとても印象的でした。 →